

研究会 少人数社会のかたち #4 熊本 内なる力による新たな取り組み

日本建築学会 農村計画委員会 集落居住小委員会
2022年1月30(日) 13:00 ~ 15:30
オンライン開催

これまで日本建築学会農村計画委員会集落居住小委員会では「少人数社会のかたち」を主題に、和歌山県色川、新潟県佐渡島などにおいて、少人数でも成立可能な暮らしの仕組み、世代の継承のあり方について議論してきた。それらの議論を踏まえつつ、熊本では内なる力に着目したい。確かに、少人数社会での暮らしやそれを支える仕組みを考える際、交流人口や関係人口など、地域外の人をどのように巻き込むかという視点は不可欠である。一方で、交流人口や関係人口の力を頼むにしても、内なる力がしっかりしていなければ、誰のために何をやっているのか分からなくなってしまう。

そこで今回の研究会では、農業と福祉の2つのテーマから、熊本県内の地元をベースにしながら、内なる力と地域外の力の絶妙なバランスのなかで活躍されているお二方のお話を伺い、内と外の力のバランスや連携、双方向への波及などに着目しながら、内なる力による新たな取り組みの到達点と今後について考えたい。

プログラム

13:00 ~ 13:15 開会挨拶・主題解説(佐久間康富/和歌山大学)

13:15 ~ 14:15 話題提供(各30分程度)

株式会社山都でしかの取り組み

中島由博/株式会社山都でしか・なかはた農園&バックカントリーラボ株式会社

NPO法人みさとの取り組み

一川大輔/NPO法人みさと・有限会社美里在宅支援事業所

14:15 ~ 15:20 ディスカッション(話題提供のみなさん+小委員会メンバー)

コーディネーター:柴田 祐/熊本県立大学

15:20 ~ 15:30 まとめ:藤原ひとみ/有明工業高等専門学校

15:30 閉会

主催:日本建築学会 農村計画委員会 集落居住小委員会

日時:2022年1月30(日) 13:00 ~ 15:30

会場:オンライン開催(Zoom ミーティング)

参加費:会員 1,000 円、会員外 1,500 円、学生 500 円

*お支払い方法はクレジットカード、コンビニ/ATM、PayPal 等です。

申込:下記の Peatix サイトからお申し込み下さい。

<https://shoninzu-shakai-04.peatix.com>

〆 切:2022年1月26日(水)

問合せ:柴田 祐(熊本県立大学) shibatayu@pu-kumamoto.ac.jp

